

ホームページ用情報公開文書

研究課題：

1. 研究の目的

結腸直腸ポリープが疑われた患者における、初回超音波検査における診断精度についての後ろ向き研究

2. 研究の方法

結腸直腸ポリープが疑われる症状のため当院を受診し、初診時に超音波検査を施行し、かつ下部消化管内視鏡が行われた患者の画像所見を後方視的に検討する。どのような因子があると、発見がしにくいかを検討し、それをまとめる。これによって、検査する放射線科医は、発見が難しい場所を意識しながら検査を施行することができるようになる。このことは、患者にとっても早期発見が可能となる点で重要と考えられる。

3. 研究期間

研究期間は2016年1月から2019年3月までの結腸直腸ポリープが疑われた患者で、超音波検査が行われ、かつ下部内視鏡が施行された方を対象とする。その後の経過を画像検査結果、カルテの記載から、病気に関する事柄（検査所見、治療方法）を調べ、結果をまとめる。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

超音波検査と下部内視鏡検査、その後の経過を画像検査結果、カルテの記載から、病気に関する事柄（検査所見、治療方法）を調べまとめます。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切わからないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この試験で得られたデータが本試験の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究分担医師：細川 崇洋

研究施設名：埼玉県立小児医療センター 放射線科

連絡先：330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心 1-2

電話 048-601-2200

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2019年9月30日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）